



中学生のみなさんへ ～岡山朝日高校からのメッセージ①～

コロナ禍の中、制約や制限はあっても、 朝日に限界はありません！

朝日祭開会式での生徒会長(吉田伊吹君)の挨拶から



【直接体験による価値ある“学び”は知恵と工夫でやり遂げる!】

新型コロナウイルスの中でも、朝日高校は歩みを止めません。感染症対策を進めながら実施した朝日祭では、仮装行列や応援合戦を行い、工夫を凝らした取組で大成功を収めました。



【直接体験できなくてもリモートを導入して“学び”は絶対あきらめない!】

コロナ禍の中で、リモートによる試みにも挑戦してきました。台湾のIT大臣オードリー・タンさんが日本の高校生と語るシンポジウムの視聴、日本を代表する数学者・上野健爾先生の「英語で数学」講座受講など、新しい学びの形にも積極的に取り組んでいます。

12月には「はやぶさ」で話題のJAXAの西山和孝さん、海洋探査船「しんかい」を有するJAMSTECの吉田健太さん、サイバニクス研究の創設者・世界的な権威・山海嘉之さん(皆さん本校の卒業生です)にリモートでの講演をお願いしています。さらに、イギリス・サイエンスカレッジ研修もリモートで現地イギリスと繋いで実施します。

多くの卒業生が「朝日高校での学びが自分の原点だ」と語ります。生徒会長の言葉のように、**コロナ禍の中でも朝日高校に限界はありません。**

高い志を持って挑戦し続ける朝日高校の先輩たちが皆さんの入学を待っています!